

TAIKO BANK

MINI DISCLOSURE

2022年度 中間ミニディスクロージャー誌 兼
第121期 営業の中間ご報告



大光銀行



取締役頭取

石田幸雄

ごあいさつ

皆さまには、日頃より大光銀行グループをお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。このたび、2022年度中間期のミニディスクロージャー誌（営業のご報告）を作成いたしましたので、ご案内申し上げます。ご高覧のうえ、当行に対する理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

さて、地域金融機関を取り巻く経営環境は、人口減少や少子高齢化の進展に加え、業種を超えた競合の激化など、一段と厳しさを増しております。また、新型コロナウイルス感染症の長期化、さらには、ウクライナ情勢に起因する原油・資源高、日本と欧米との金利差による円安の進行など、地域社会・経済が深刻な影響を受けるなか、地域金融機関は金融仲介業から総合サービス業への転換が求められています。

こうした諸課題に対処し、当行が地域金融機関として持続的に存在価値を高めていくためには、10年先、20年先の未来に亘って地域社会・経済の活性化に責任を持ち、地域やお客さまからの期待に対し、適切に応えていかなければならないと考えております。

このような考え方のもとで、当行は、2022年度で2年目となる第12次中期経営計画「Change for the Future～未来志向の究極のChange～」を着実に実践し、長期ビジョンの実現に向けたファイナルステージとして、また、次の10年につなげるステージとして、4つの改革（収益構造・コスト改革、ソリューション改革、業務運営改革、組織・人材改革）を成し遂げ、強固な経営体質を築き上げてまいります。

本年5月には、SBIグループと戦略的資本業務提携に関する合意書を締結いたしました。オープン・イノベーションを促進し、地元企業の生産性向上と地域のお客さまの資産形成をこれまで以上に強力に支援することで、地方創生および持続可能な社会の実現に貢献するべく鋭意取組みを進めております。

併せて、お客さまから信頼いただき、安心してご利用いただくため、コンプライアンスの徹底やリスク管理の高度化に引き続き取り組んでまいります。

当行は、こうした取組みにより、地域に根差した金融機関としての社会的責任と公共的使命を果たしてまいります。

皆さまにおかれましては、引き続き倍旧のご支援、ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2022年12月

たいこうの「地域密着宣言」

私たちは、お客さまの身近なアドバイザーとして、

- ・「お客さま目線」で、全力で考えます。
- ・お客さまからのご相談に素早くお応えします。
- ・お客さまに新鮮な気付きをお届けします。
- ・お客さま一人ひとりに、いつも笑顔で心を込めて接します。

Contents

ごあいさつ	1	■ 地域社会・経済の活性化に向けた取組み
■ たいこうの経営戦略		事業者の皆さまへ
第12次中期経営計画	2	個人の皆さまへ
■ 2022年度中間決算の概況		■ 持続可能な社会の実現に向けて
預金・貸出金・預り資産	3	地方創生に向けた取組み
損益	4	ESG課題／SDGsへの取組み
金融再生法開示債権及びリスク管理債権	5	■ 2022年度中間決算の状況
自己資本比率	5	■ 大光銀行グループ・株主の状況／役員のご案内
有価証券の評価損益	5	■ 株式の状況・ご案内
格付	5	■ 店舗一覧
■ トピックス		
最近のニュース	6	

Profile

本店所在地	新潟県長岡市大手通一丁目5番地6
創立	1942（昭和17）年3月
総資産	1兆6,681億円
預金	1兆4,627億円
貸出金	1兆1,067億円
資本金	100億円
従業員数	835人（うち出向者23人）
店舗数	71店舗
	新潟県内62 新潟県外8
	インターネット支店1

（2022年9月30日現在）

- 本資料に掲載してある計数は、原則として単位未満を切捨てのうえ表示しております。
- 預金には譲渡性預金を含めております。

第12次中期経営計画 (2021年4月～2024年3月)

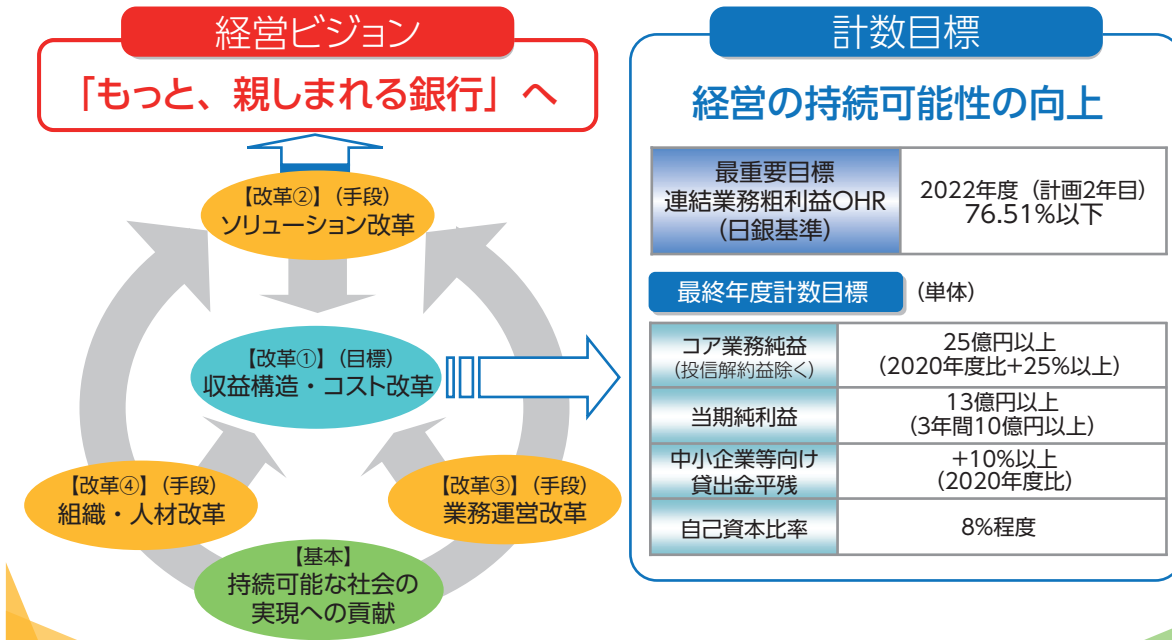
- 当行では、2021年4月より3ヶ年の第12次中期経営計画「Change for the Future ～未来志向の究極のChange～」を推進しております。
- 長期ビジョンの実現に向けたファイナルステージとして、また、次の10年につなげるステージとして、4つの改革（収益構造・コスト改革、ソリューション改革、業務運営改革、組織・人材改革）の着実な実践により、強固な経営体質を築き上げてまいります。

第12次中期経営計画 [2021年4月 ▶ 2024年3月]

Change for the Future

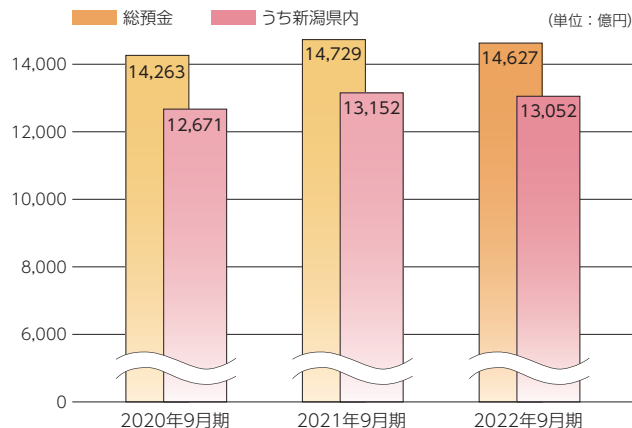
～未来志向の究極のChange～

長期ビジョンの実現に向けたFinal Stageとして、また、次の10年につなげるStageとして、未来志向でこれまでより大きくChangeし、さらに「強い大光」を築く。



預金・貸出金・預り資産

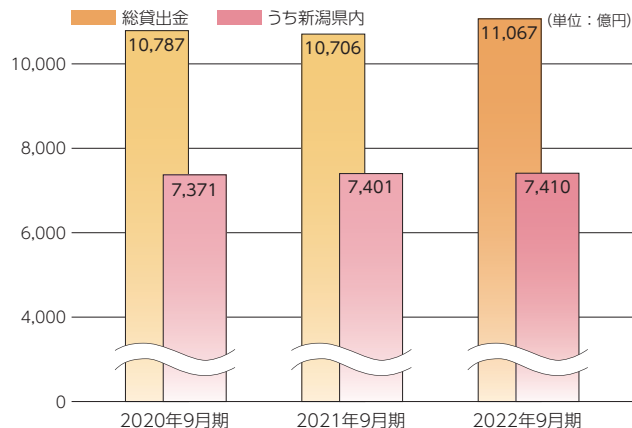
● 預金残高



預金等残高（含む譲渡性預金）は、個人預金は増加したものの、公金預金などの減少により前年同期比102億円減少の1兆4,627億円となりました。

新潟県内預金等残高は1兆3,052億円、県内預金比率89%です。

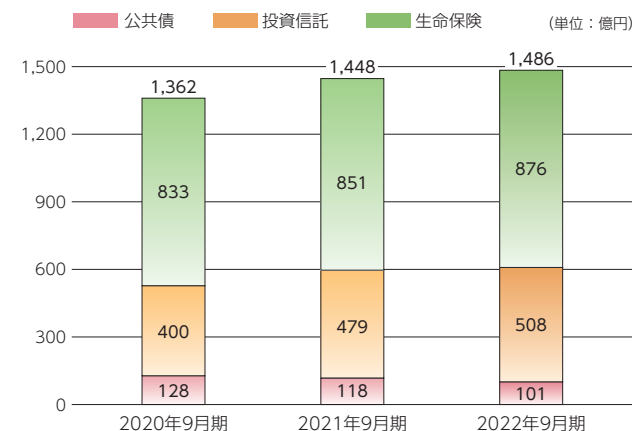
● 貸出金残高



貸出金残高は、中小企業向け貸出が、新潟県内向け、県外向けとも増加したほか、住宅ローンの増加により個人向け貸出が増加し、前年同期比361億円増加の1兆1,067億円となりました。

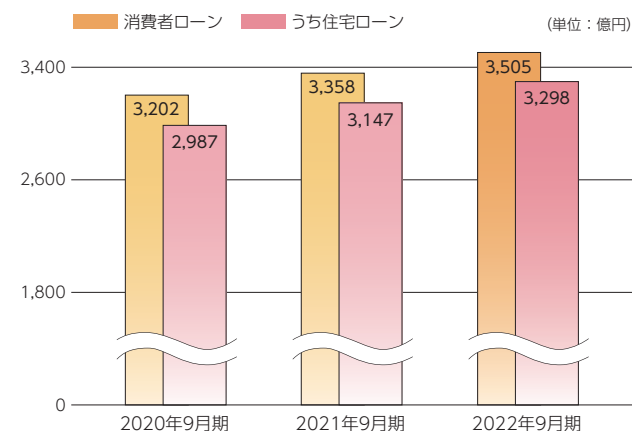
新潟県内貸出金残高は7,410億円、県内貸出金比率は66%です。

● 預り資産残高



預り資産残高は、マネーアドバイザーを中心に、お客さまの資産運用ニーズに積極的にお応えし、投資信託、生命保険ともに増加したことにより、前年同期比38億円増加の1,486億円となりました。

● 消費者ローン残高・住宅ローン残高



消費者ローン残高は、住宅ローンを中心に前年同期比147億円増加し、3,505億円となりました。

損益

(単位：百万円)

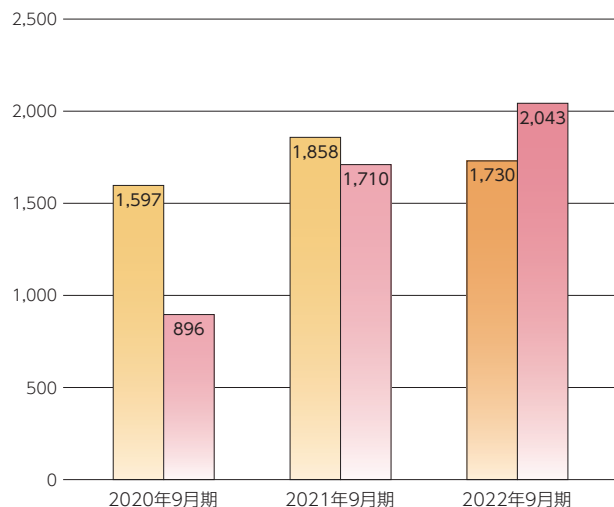
	2022年9月期	2021年9月期	増 減
業務粗利益	7,519	7,892	△ 373
(資金利益)	(9,555)	(7,481)	(2,074)
(役務取引等利益)	(540)	(505)	(35)
(国債等債券関係損益)	(△ 2,590)	(△ 99)	(△ 2,491)
経費	5,789	6,114	△ 325
一般貸倒引当金繰入額	—	△ 81	81
業務純益	1,730	1,858	△ 128
(コア業務純益)	(4,320)	(1,876)	(2,444)
(コア業務純益 (除く投資信託解約損益))	(2,043)	(1,710)	(333)
不良債権処理額	56	163	△ 107
株式等関係損益	△ 215	62	△ 277
経常利益	1,726	1,936	△ 210
中間純利益	947	1,351	△ 404

$$\text{業務純益} = \text{業務粗利益} - \text{経費} - \text{一般貸倒引当金繰入額}$$

$$\text{コア業務純益} = \text{業務純益} + \text{一般貸倒引当金繰入額} - \text{国債等債券関係損益}$$

● 業務純益・コア業務純益 (除く投資信託解約損益)

■ 業務純益 ■ コア業務純益 (除く投資信託解約損益) (単位：百万円)



〈前年同期との比較〉

● コア業務純益 (除く投資信託解約損益)

経費の減少や役務取引等利益の増加などにより、前年同期比で3億33百万円の増益となりました。

● 経常利益

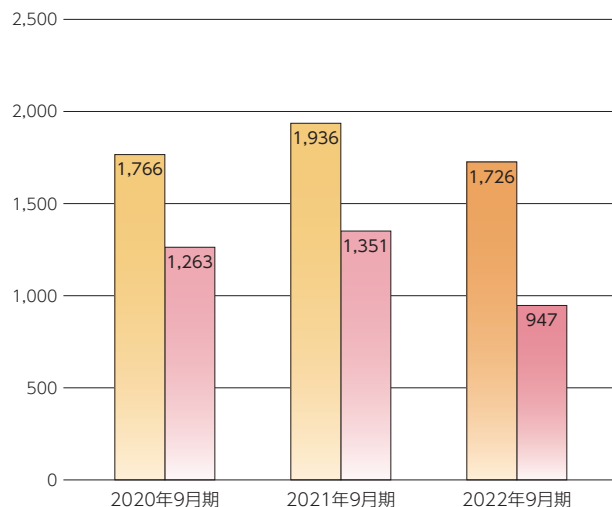
コア業務純益 (除く投資信託解約損益) が増加し、不良債権処理額は減少したものの、有価証券関係損益を主な減益要因として、前年同期比で2億10百万円の減益となりました。

● 中間純利益

経常利益の減益などにより4億4百万円の減益となりました。

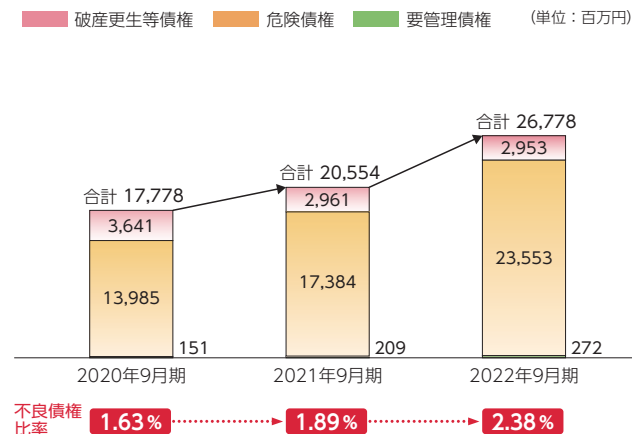
● 経常利益・中間純利益

■ 経常利益 ■ 中間純利益 (単位：百万円)



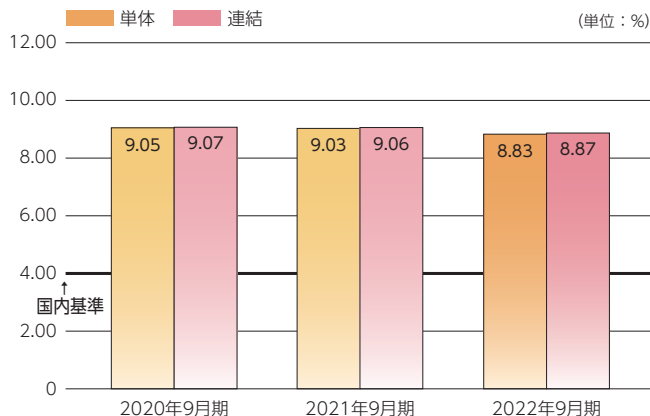
金融再生法開示債権及びリスク管理債権

- 不良債権額は、前年同期比62億円増加の267億円で、総与信額に占める割合は2.38%となりました。



自己資本比率

- 自己資本比率は、単体が8.83%、連結が8.87%といずれも規制値の4%を大きく上回る水準であり、引き続き高い健全性を維持しております。



有価証券の評価損益

(単位：百万円)

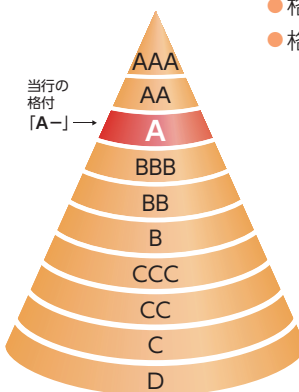
	2022年9月期	2021年9月期	増 減
満期保有目的	△ 166	△ 186	20
その他有価証券	△3,728	7,823	△11,551
株式	3,989	4,622	△ 633
債券	△1,553	1,182	△ 2,735
その他	△6,164	2,018	△ 8,182
合計	△3,894	7,636	△11,530

- 有価証券全体の評価損益は△38億94百万円となりました。

格付

株式会社日本格付研究所(JCR)より格付を取得しています。

- 格付：「A-」（シングルAマイナス）
- 格付の種類：長期発行体格付



※長期発行体格付とは、債務者（発行体）の債務全体を捉えて、その債務履行能力を評価したものをいいます。

※AAからBまでの格付記号には同一等級内での相対的位置を示すものとして「+」もしくは「-」の符号による区分があります。

(2022年9月30日現在)

最近のニュース

SBI生命保険株式会社の
団体信用生命保険の取扱開始

(2022年7月1日)

SBI生命保険株式会社と提携し、SBI生命が提供する団体信用生命保険の取扱いを開始いたしました。

本商品は、当行の住宅ローン、教育ローン、フリーローンなどに幅広く付帯いただくことが可能であり、特に「全疾病保障付団信」については、死亡または所定の高度障害状態に該当した場合に加え、がんを含むすべての病気・ケガ(※)により就業不能状態が継続した場合にも保険金がローンの返済に充当されます。

当行は今後も、お客さまの多様なニーズにお応えし、よりご満足いただける新しい商品・サービスの提供に努めてまいります。

※精神障害等所定の免責事由に該当するものを除きます。

学校法人新潟福祉医療学園と
業務提携契約締結

(2022年8月1日)

介護人材不足の解消を目的とした外国人介護士の採用・就労支援を行う学校法人新潟福祉医療学園と顧客紹介に関する業務提携契約を締結いたしました。

介護分野の労働人材確保に課題を抱える取引先に同学園を紹介することで、課題解決を支援いたします。

当行は、これからも専門機関との業務提携を通じ、お客さまの事業に有益な情報・サービスの提供に努めることで、地域経済の持続的な発展に貢献してまいります。

商工中金と「事業再生・経営改善支援に
関する業務協力契約」締結

(2022年8月4日)

中小企業へのソリューション提供を強化するため、株式会社商工組合中央金庫と「事業再生・経営改善支援に関する業務協力契約」を締結いたしました。

それぞれの機能や特性を活かしながら、従来以上に連携を強化することで相乗効果を発揮し、地域経済の活性化に貢献してまいります。

「たいこうSDGsサポートサービス」の
取扱開始

(2022年8月1日)

法人および個人事業主のお客さまのSDGs達成に向けた取組みを支援する「たいこうSDGsサポートサービス」の取扱いを開始いたしました。

本サービスは、お客さまのSDGsへの取組状況の把握と評価を行い、SDGs宣言書の策定を支援するとともに、その達成に向けたソリューションを提供することでお客さまの企業価値向上に貢献することを目的としています。

当行は、本サービスを通じてお客さまのSDGsへの取組みを支援するとともに持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

産学金連携事業「アヤコロボ」
新商品発表会の開催

(2022年7月23日)

産学金連携事業の一環として、和洋菓子店 有限会社綾子舞本舗 タカハシ、新潟工科大学と連携して取り組んでおりました、新商品開発プロジェクト「アヤコロボ」において、柏崎をモチーフとしたクッキーアソート「情景菓子 柏崎コフレ」が完成し、新商品発表会を開催いたしました。

本プロジェクトでは、「柏崎らしいお菓子を新たに作りたい」という思いのもと、新潟工科大学の学生が商品コンセプト、商品デザイン、パッケージデザインなどに関わりました。

また、デザインのアイデアについては、柏崎市立新道小学校の児童も参加しました。

当行は今後も、地方創生と産学金連携の取組みを通じ、地域の発展に貢献してまいります。



事業者の皆さまへ

中小事業者の皆さまの事業発展に必要な資金の安定供給に努めるとともに、経営課題の解決に向け迅速・的確にサポートするため、融資商品・サービスの充実に力を入れております。

当行は、業種別では「医療・介護・福祉」、「農業・六次産業化」、「環境・エネルギー」の各分野、ライフステージ別では「創業・第二創業」、「事業承継・M&A」の各分野を戦略的推進分野と位置付け、全店をあげて積極的に取り組んでおります。

● 主な商品・サービス

「医療・介護・福祉」分野

医療を営む事業者さま、介護福祉施設等を営む事業者さまなどを対象とした商品

- ・たいこうクリニックローン
- ・介護・福祉事業者支援ローン
- 「ワイドサポート」



「農業・六次産業化」分野

農業を営む事業者さまを対象とした商品

- ・たいこう農業振興支援ローン
- 「豊穰」「豊穰5000」「豊穰α」「豊穰L」



「環境・エネルギー」分野

地球温暖化防止策など環境保護に積極的に取り組む事業者さまを応援する商品

- ・たいこう環境融資「エコライナー」



創業・新事業を目指す方

新たに事業を開始された事業者さまやこれから事業を開始する計画をお持ちの方などを対象とした商品

- ・たいこう創業支援ローン「勇進」
- ・たいこう創業支援ローン「ドリームエール」
- 地域に潜在するアイデアを実現する取組み
- ・たいこう創業塾



事業承継に課題をお持ちの方

- ・たいこう次世代経営塾
- ・事業承継支援サービス
- ・M&A関連支援サービス
- ・自社株評価サービス



本業の更なる拡大を目指す方

- ・販路拡大等を支援する「ビジネスマッチング・サービス」
 - ・人材紹介業務 ・技術・知的財産評価支援サービス
 - ・補助金・助成金申請支援 ・海外進出支援
 - ・デジタル化・DX支援
- 他にも多数のサービスを取り揃えております。



経営改善計画策定支援サービス

- ・経営改善計画の策定支援に加え、計画策定後のモニタリング等、経営改善に向けた取組みをトータルで支援するサービス

Taiko Big Advance

- ・お取引先の経営課題をトータルでサポートするWebサービス
- ・1,800社を超える大手企業やプラットフォーム参加金融機関会員同士のビジネスマッチング、情報提供・福利厚生サービスを通じ、中小企業のさまざまな経営課題をトータルにサポートすることで、新潟から新たな技術や未来の新事業創出を支援します。



このほかにも、事業者の皆さまに向けた各種商品をご用意しております。くわしくは窓口またはお客さま担当係におたずねください。

個人の皆さまへ

スマートフォンを活用した各種商品・サービスなど、多様化するニーズに対応し、お客さまのお役に立てるさまざまな商品を取り揃えております。

大光Visaデビットカード

大光Visaデビットカードは、国内外のVisa加盟店やネットショッピングで24時間365日、現金感覚で利用できるカードです。デビットカードはクレジットカードとは違い、利用したらすぐに預金口座から引き落とされるので使いすぎの心配はありません。現金の代わりにこのカードを使うことで、ATMで現金を引き出す手間や手数料が節約でき、ご利用額に応じたキャッシュバックもあるお得で便利なカードです。



「女性限定 コフレディア資産運用プラン」「女性専用住宅ローン たて美ちゃん」

女性向けの商品・サービスを検討しているコフレディアでは、当行のお取引先企業で働く女性の方からも参加いただいた会議で出された意見を取り入れ、「女性限定 コフレディア資産運用プラン」と「女性専用住宅ローン たて美ちゃん」をリニューアルしました。今後もコフレディアでは「女性に優しい、便利な銀行」として、女性のお客さまに喜ばれる商品・サービスを提供してまいります。



大光銀行SBIマネープラザ

大光銀行SBIマネープラザは、当行と株式会社SBI証券の子会社であるSBIマネープラザ株式会社による共同店舗です。お客さまの大切な資産に関して、多様化・高度化するニーズにワンストップで対応し、株式会社SBI証券の豊富な商品ラインアップをご提案いたします。



たいこうリバースモーゲージローン

ご自宅に住み続けながら、自宅の価値を活用してご利用いただけるローン商品です。ご自宅を担保としてお借入いただき、ご契約者さまがお亡くなりになった場合等に、ご自宅の売却やお手元資金等によりご返済いただきます。お客さまのニーズに合わせて、複数の商品ラインアップをご用意しております。

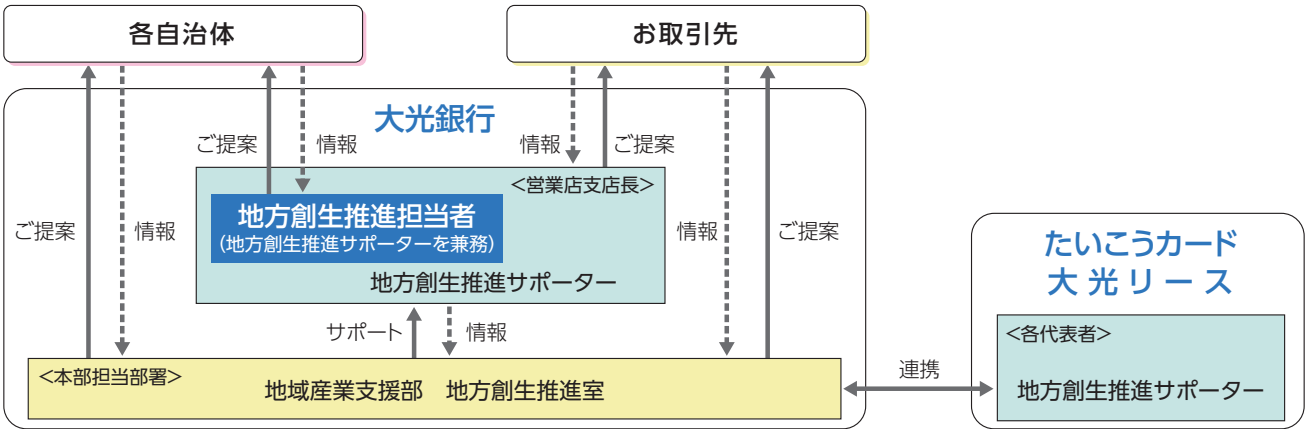


当行で年金をお受け取りいただいている方や投資信託を購入いただいた方、退職金をお受け取りの方に金利を上乗せする定期預金商品のほか、当行のキャラクター「なじらっこ」をデザインに採用したお子さま専用の預金通帳など、お客さまのニーズに合った各種商品をご用意しております。

地方創生に向けた取組み

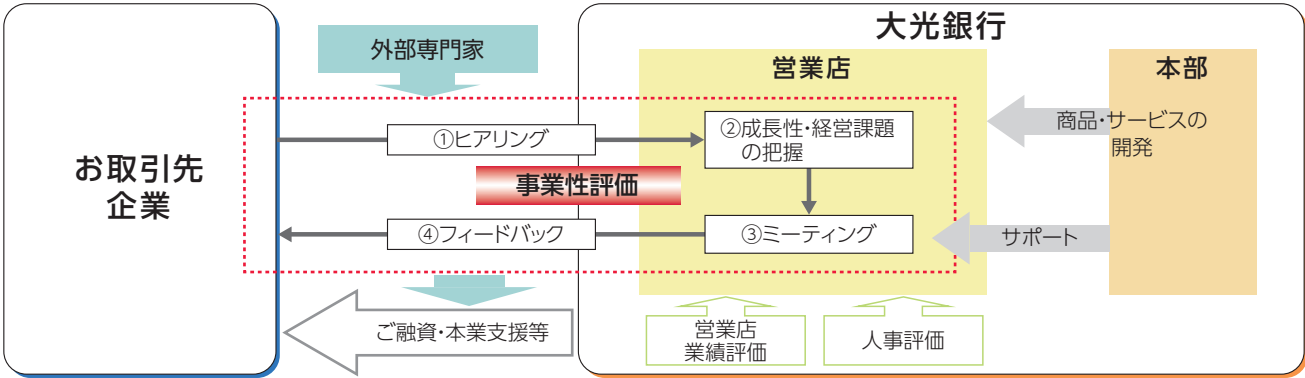
地方創生への積極関与

人口減少に伴う地域社会・経済の縮小が懸念されるなか、地方創生への取組みは地域金融機関に期待される重要な役割と考えております。当行グループが一体となり、各自治体による地方版総合戦略の推進をご支援するとともに、外部機関との連携を通じて地域における金融機能の高度化を図るなど、地方創生に向け今後も積極的に関与してまいります。



事業性評価の取組み

事業性評価とは、お取引先企業の事業の内容や成長可能性を適切に把握したうえで、お取引先企業の企業価値向上のための支援を行うことをいいます。当行は、質の高い対面交渉等により得られた情報を基に的確に事業性評価を行い、お取引先企業の企業価値向上を通じて地域経済・産業の底上げを図ることで、地方創生に貢献してまいります。



たいこうサステナビリティ基本方針

当行グループは、持続可能な社会の実現に向け、経営理念に基づく企業活動を通じて、地域社会の抱える課題や気候変動等の環境問題など、地域社会を取り巻くさまざまな課題の解決に向けた活動に取り組み、地域の活性化と当行グループの中長期的な企業価値の向上の両立を目指す持続的経営を行ってまいります。

ESG課題・SDGsに対する当行の主な取組み

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※ESGとSDGs

ESG：

Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）に関する課題のこと。

責任投資原則（2006年に国連が公表）において、企業の長期的な投資価値を判断する際には、これらの課題に対する企業の取組みを考慮することが提唱されている。

SDGs：

2015年9月の国連サミットで採択された、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030年を年限とする17の開発目標（その下に、169のターゲット、232の指標がある）。

●：商品・サービスを通じた取組み ◆：当行自身の取組み

Environment（環境）

- 環境融資「エコライナー」
- 環境対策支援私募債
- 住宅ローン…環境対策設備住宅の場合、金利を引下げいたします。
- マイカーローン…エコカーや軽自動車の場合、金利を引下げいたします。
- 「環境・人にやさしい通帳」…森林管理認証林で生産された木材を使用
- 無通帳口座・デジタル通帳
- ◆環境に配慮した店舗新築
- ◆プラスチックごみの削減
- ◆エネルギー使用量削減への取組み（省エネルギー・資源の再利用）

Social（社会）

- たいこう「SDGs私募債」
- サービス・ケア・アテンダントの養成
- たいこうSDGsサポートサービス
- 新潟県カーボン・オフセット制度のコーディネーターとして取引先と森林業者をマッチング
- ◆社会貢献活動の実施（下図）
- ◆1店舗1貢献運動の実施

Governance（企業統治）

- ◆ダイバーシティ推進への取組み（女性活躍推進、ワークライフバランスの充実など）
- ◆適切な情報開示と透明性の確保…頭取による会社説明動画の配信

社会貢献活動

地域社会の持続的な発展のため、地域の文化・スポーツの振興、福祉活動支援や子どもたちの金融知識の向上に積極的に取り組んでおります。

長岡交響楽団の定期演奏会「大光ツインスマイルコンサート」



地域の音楽文化振興を目的に、長岡交響楽団の定期演奏会を「大光ツインスマイルコンサート」と銘打って応援しております。

新潟県女子駅伝競走大会



長岡市で開催される新潟県女子駅伝競走大会に協賛しております。

金融授業



次世代社会を担う子どもたちの金融知識向上を目的に、金融授業を実施しております。

● 中間貸借対照表

(2022年9月30日現在)

科目	金額
資産の部	
現金預け金	152,652
金銭の信託	7,967
有価証券	365,898
貸出金	1,106,732
外国為替	2,417
その他資産	13,162
その他の資産	13,162
有形固定資産	15,604
無形固定資産	321
前払年金費用	2,703
繰延税金資産	2,596
支払承諾見返	2,892
貸倒引当金	△4,773
資産の部合計	1,668,176

(単位：百万円)

科目	金額
負債の部	
預金	1,439,001
譲渡性預金	23,725
債券貸借取引受入担保金	4,979
借入金	107,800
外国為替	8
その他負債	13,564
未払法人税等	118
リース債務	311
資産除去債務	126
その他の負債	13,007
賞与引当金	612
役員賞与引当金	11
睡眠預金払戻損失引当金	376
偶発損失引当金	138
再評価に係る繰延税金負債	1,632
支払承諾	2,892
負債の部合計	1,594,740
純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
資本準備金	8,208
利益剰余金	54,791
利益準備金	1,791
その他利益剰余金	53,000
固定資産圧縮積立金	2
別途積立金	21,000
繰越利益剰余金	31,997
自己株式	△441
株主資本合計	72,559
その他有価証券評価差額金	△2,492
土地再評価差額金	3,179
評価・換算差額等合計	687
新株予約権	190
純資産の部合計	73,436
負債及び純資産の部合計	1,668,176

● 中間損益計算書

(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
経常収益	
資金運用収益	9,661
(うち貸出金利)	5,572
(うち有価証券利息配当金)	3,957
役務取引等収益	1,424
その他業務収益	198
その他経常収益	622
経常費用	10,180
資金調達費用	106
(うち預金利息)	93
役務取引等費用	884
その他業務費用	2,774
営業経費	5,782
その他経常費用	632
経常利益	1,726
特別損失	355
税引前中間純利益	1,370
法人税、住民税及び事業税	162
法人税等調整額	261
法人税等合計	423
中間純利益	947

● 中間連結貸借対照表

(2022年9月30日現在)

科目	金 額
資産の部	
現金預け金	152,652
金銭の信託	7,967
有価証券	366,175
貸出金	1,106,389
外国為替	2,417
その他資産	14,940
有形固定資産	15,606
無形固定資産	323
退職給付に係る資産	2,806
繰延税金資産	2,600
支払承諾見返	2,892
貸倒引当金	△4,902
資産の部合計	1,669,868

(単位：百万円)

科目	金 額
負債の部	
預金	1,439,000
譲渡性預金	23,725
債券貸借取引受入担保金	4,979
借入金	107,800
外国為替	8
その他負債	14,244
賞与引当金	616
役員賞与引当金	11
睡眠預金払戻損失引当金	376
偶発損失引当金	138
再評価に係る繰延税金負債	1,632
支払承諾	2,892
負債の部合計	1,595,424
純資産の部	
資本金	10,000
資本剰余金	8,208
利益剰余金	55,227
自己株式	△441
株主資本合計	72,995
その他有価証券評価差額金	△2,492
土地再評価差額金	3,179
退職給付に係る調整累計額	89
その他の包括利益累計額合計	776
新株予約権	190
非支配株主持分	480
純資産の部合計	74,443
負債及び純資産の部合計	1,669,868

● 中間連結損益計算書

(2022年4月1日から2022年9月30日まで)

(単位：百万円)

科目	金 額
経常収益	
資金運用収益	9,670
（うち貸出金利利息）	5,581
（うち有価証券利息配当金）	3,957
役務取引等収益	1,546
その他業務収益	251
その他経常収益	620
経常費用	10,318
資金調達費用	106
（うち預金利息）	93
役務取引等費用	956
その他業務費用	2,774
営業経費	5,840
その他経常費用	640
経常利益	1,769
特別損失	355
固定資産処分損	3
減損損失	351
税金等調整前中間純利益	1,414
法人税、住民税及び事業税	178
法人税等調整額	260
法人税等合計	439
中間純利益	974
非支配株主に帰属する中間純利益	21
親会社株主に帰属する中間純利益	952

大光銀行グループの状況

(2022年9月30日現在)

● 連結子会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
たいこうカード 株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	クレジット カード業務 信用保証業務	1990年 6月29日	35	45.1	0.0

● 持分法適用関連会社

会社名	事業の内容	設立年月日	資本金 (百万円)	当行の 議決権比率 (%)	グループ会社の 議決権比率 (%)
大光リース株式会社 長岡市城内町二丁目2-4	総合リース 業務	1974年 10月21日	270	5.0	34.5

株主の状況 (上位10先)

(2022年9月30日現在)

株主名	住所	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (信託口)	東京都港区 浜松町二丁目11番3号	887	9.38
株式会社日本カストディ銀行 (信託口4)	東京都中央区 晴海一丁目8番12号	564	5.96
大光従業員持株会	新潟県長岡市 大手通一丁目5番地6	309	3.27
BBH BOSTON FOR NOMURA JAPAN SMALLER CAPITALIZATION FUND 620065	180 MAIDEN LANE, NEW YORK, NEW YORK 10038 U.S.A.	302	3.19
SBI地銀ホールディングス株式会社	東京都港区 泉ガーデンタワー19階	268	2.83
株式会社第四北越銀行	新潟県新潟市中央区 東堀前通七番町1071番地1	224	2.37
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	東京都中央区 晴海一丁目8番12号	220	2.33
株式会社東和銀行	群馬県前橋市 本町二丁目12番6号	148	1.56
株式会社大東銀行	福島県郡山市 中町19番1号	142	1.50
セコム上信越株式会社	新潟県新潟市中央区 新光町1番地10	126	1.33
上位10先合計		3,190	33.72

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は自己名義株式を除き、小数点以下第3位を切り捨てて表示しております。
3. 当行は、自己名義株式を211千株保有しておりますが、上記株主の状況からは除外しております。

役員のご案内

(2022年9月30日現在)

● 取締役

取締役会長 (代表取締役)	古 出 哲 彦
取締役頭取 (代表取締役)	石 田 幸 雄
常務取締役	川 合 昌 一
常務取締役	鈴 木 裕 之
取 締 役	西 山 克 義
取 締 役	相 場 実
取 締 役 (監査等委員)	山 口 知 康
取 締 役 (監査等委員)	細 貝 巖
取 締 役 (監査等委員)	渡 辺 隆
取 締 役 (監査等委員)	坂 井 啓 二
取 締 役 (監査等委員)	中 村 稚 枝 子

● 執行役員

執 行 役 員	高 橋 義 彦
---------	---------

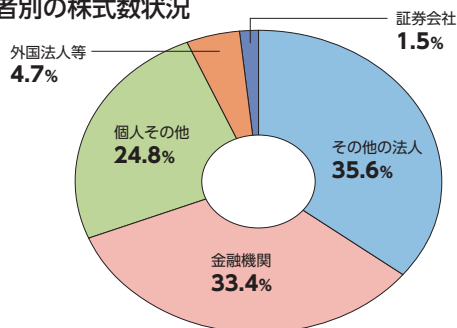
(注) 取締役の細貝巖、渡辺隆、坂井啓二および中村稚枝子は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
社外取締役4名につきましては、東京証券取引所に対し独立役員として届け出ております。

株式の状況

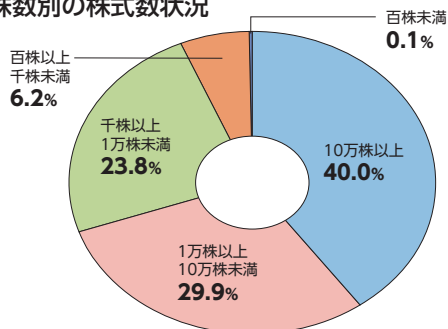
(2022年9月30日現在)

● 発行する株式の総数	20,000 千株
● 発行済株式の総数	9,671 千株
● 株主数	3,751 名

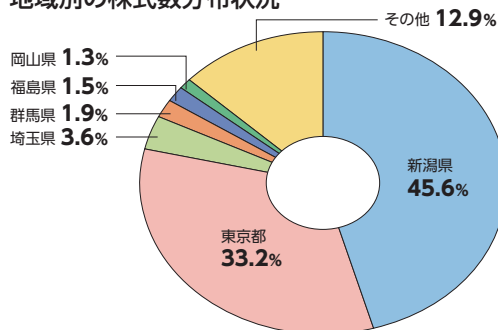
● 所有者別の株式数状況



● 所有株数別の株式数状況



● 地域別の株式数分布状況



株式のご案内

● 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までの1年といたします。

● 配当金

期末配当は3月31日を基準日として、定時株主総会終了後にお支払いいたします。

取締役会の決議により中間配当を行う場合は、9月30日を基準日としてお支払いいたします。

● 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

● 公告方法

電子公告により行います。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。当行ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>

● 株主名簿管理人〈事務取扱場所〉

東京都千代田区丸の内一丁目3番3号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

● 事務連絡先

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

《各種手続のお申出先》

● 未払配当金のお支払いについては、株主名簿管理人にお申出ください。

● 住所変更、単元未満株式の買取・買増、配当金受取方法の指定等

証券会社をご利用の株主さまは、お取引の証券会社へお申出ください。

証券会社をご利用でない株主さまは、特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行株式会社へお申出ください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)

(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

《株主総会資料の電子提供制度(書面請求)についてのお問い合わせ先》

● お取引の証券会社または下記みずほ信託銀行へお問い合わせください。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (フリーダイヤル)

(土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

店舗一覧 (2022年11月末現在)

新潟県

長岡地区

	電話
本店営業部	長岡市大手通1丁目5番地6 0258-36-4000
◆神田支店	長岡市神田町2丁目2番地17 0258-35-1414
◆千手支店	長岡市表町1丁目4番地11 0258-33-4440
長岡東支店	長岡市四郎丸3丁目5番6号 0258-34-2330
中沢支店	
希望が丘支店	長岡市大山2丁目6番地6 0258-27-4721
長岡西支店	長岡市下柳3丁目1番21号 0258-28-0231
◆新保支店	長岡市新保1丁目9番6号 0258-24-1919
宮内支店	長岡市宮内3丁目11番6号 0258-35-4611
◆与板支店	長岡市与板町と板223番地1 0258-72-3155
◆関原支店	長岡市上除町西2丁目35番地 0258-46-3171

新潟地区

新潟支店	新潟市中央区古町通七番町1010番地古町ルフル1階・2階	025-223-4121
新津支店	新潟市秋葉区新津本町2丁目4番5号	0250-22-4121
新津西支店		
巻支店	新潟市西蒲区巻甲2204番地1	0256-72-3266
◆沼垂支店	新潟市中央区沼垂東4丁目8番35号	025-245-2271
◆学校前支店	新潟市中央区学校町通2番町568番地20	025-265-3111
大野支店	新潟市西区大野町3256番地	025-377-2701
白根支店	新潟市南区白根字十人割2295番地	025-372-2171
◆小針支店	新潟市西区小針上山10番22号	025-231-2281
◆寺尾支店	新潟市西区寺尾西3丁目26番1号	025-268-4111
大形支店	新潟市東区寺山3丁目1番8号	025-271-6621
新潟駅南支店	新潟市中央区米山3丁目14番38号	025-245-5171
亀田支店	新潟市江南区亀田本町2丁目1番34号	025-381-1122
石山支店	新潟市東区粟山1丁目19番19号	025-277-5511
小針南支店	新潟市西区小針小針7丁目17番25号	025-230-5511
豊栄支店	新潟市北区石動1丁目17番地13	025-387-1400
小須戸支店	新潟市秋葉区小須戸字町浦3385番地1	0250-38-3211

東京支店・横浜支店・えちご大花火支店を除く全店にキャッシュサービスコーナーを設置しております。
窓口営業時間は、平日9:00～15:00となっております。(◆印のある店舗は平日11:30～12:30、■印のある店舗は平日12:00～13:00は休業とさせていただきます。)
※店舗内店舗方式により、平和台支店が内野支店に、山ノ下支店が河渡支店に、中沢支店が長岡東支店に、新津西支店が新津支店に、越後川口支店が小千谷支店に移転統合しております。
※2022年12月19日(月)より千手支店は本店営業部、2023年1月16日(月)より寺尾支店は小針南支店に店舗内店舗方式にて移転いたします。千手支店のATMコーナーは、2022年12月16日(金)15:00をもちまして営業を終了いたします。寺尾支店のATMコーナーは、当面の間、営業を継続いたします。住所、電話番号は移転先店舗の住所、電話番号に変更となります。営業時間は、現在9:00～11:30、12:30～15:00(11:30～12:30は休業)としておりますが、移転日より9:00～15:00に変更(休業は取止め)いたします。

新潟駅前支店	新潟市中央区東大通1丁目7番15号	025-245-1301
内野支店	新潟市西区内野町1007番地2	025-262-5151
平和台支店		
河渡支店	新潟市東区太平4丁目1番6	025-273-6121
山ノ下支店		
近江支店	新潟市中央区上近江4丁目2番16号	025-284-6171

下越地区

◆新発田西支店	新発田市諏訪町2丁目4番22号	0254-22-3741
五泉支店	五泉市駅前1丁目10番13号	0250-43-3944
村上支店	村上市大町1番12号	0254-53-3161
水原支店	阿賀野市中央町2丁目6番22号	0250-62-2830
◆新発田西支店	新発田市西園町1丁目3番4号	0254-26-1241
安田支店	阿賀野市保田1821番地7	0250-68-4233
中条支店	胎内市東本町24番22号	0254-43-5337
◆村松支店	五泉市村松甲1754番地	0250-58-6154
津川支店	東蒲原郡阿賀町津川13472番地1	0254-92-2460

中越地区

三条支店	三条市本町3丁目6番25号	0256-32-1111
柏崎支店	柏崎市西本町1丁目3番15号	0257-22-5256
見附支店	見附市本町1丁目1番33号	0258-62-1660
燕支店	燕市宮町2番23号	0256-63-3195
十日町支店	十日町市高田町1丁目239番地1	025-752-3591
六日町支店	南魚沼市六日町2102番地1	025-772-2570
加茂支店	加茂市穀町8番38号	0256-52-1212
小千谷支店	小千谷市本町2丁目2番25号	0258-83-3551
越後川口支店		
小出支店	魚沼市小出島484番地	025-792-1144
◆東三条支店	三条市ノ門2丁目1番22号	0256-32-3211
◆柏崎南支店	柏崎市日吉町3番17号	0257-24-8181

吉田支店	燕市吉田日之出町3番18号	0256-93-3121
◆中里支店	十日町市上山3番308番地3	025-763-3431

上越地区

高田支店	上越市本町5丁目3番1号	025-523-6151
糸魚川支店	糸魚川市大町2丁目5番10号	025-552-0720
直江津支店	上越市五智1丁目3番27号	025-544-1022

佐渡地区

◆両津支店	佐渡市両津夷30番地	0259-27-3161
佐和田支店	佐渡市河原田本町209番地	0259-57-2188

群馬県

■前橋支店	前橋市石倉町2丁目5番地3	027-251-6611
-------	---------------	--------------

埼玉県

■川口支店	川口市本町3丁目6番22号	048-224-2111
■大宮支店	さいたま市大宮区土手町3丁目13番地	048-644-2111
■上尾支店	上尾市柏座2丁目8番6号	048-776-2771
■桶川支店	桶川市泉1丁目8番15号	048-787-4511
■鴻巣支店	鴻巣市雷電1丁目3番38号	048-541-7111

東京都

■東京支店	豊島区池袋2丁目40番13号池袋デュープレックスビズ1階	03-3988-1221
-------	------------------------------	--------------

神奈川県

■横浜支店	横浜市中区本町4丁目43番地	045-662-8621
-------	----------------	--------------

インターネット支店

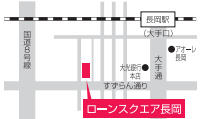
えちご大花火支店		0120-977-487
----------	--	--------------

ローンスクエアのご案内

住宅ローンなどのご相談に専門スタッフがお応えいたします。(営業時間)●土曜日、日曜日/10:00～17:00●水曜日を除く平日/10:00～18:00

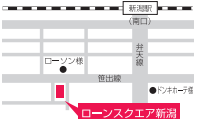
長岡地区

ローンスクエア長岡(神田支店内)
〒940-0052
長岡市神田町2丁目2番地17
TEL 0120-937-4111
(通話料無料)



新潟中央地区

ローンスクエア新潟(新潟駅南支店隣接)
〒950-0916
新潟市中央区米山3丁目14番38号
TEL 0120-974-5855
(通話料無料)



新潟西地区

ローンスクエア西新潟(小針支店内)
〒950-2011
新潟市西区小針上山10番22号
TEL 0120-995-250
(通話料無料)



上越地区

ローンスクエア上越(高田支店内)
〒943-0832
上越市本町5丁目3番1号
TEL 0120-993-498
(通話料無料)



県央地区

ローンスクエア県央(東三条支店内)
〒955-0045
三条市ノ門2丁目1番22号
TEL 0120-557-500
(通話料無料)



下越地区

ローンスクエア新発田(新発田西支店内)
〒957-0058
新発田市西園町1丁目3番4号
TEL 0120-988-806
(通話料無料)



株式会社 大光銀行 総合企画部
〒940-8651
新潟県長岡市大手通1丁目5番地6

ホームページアドレス <https://www.taikobank.jp/>
発行/2022年12月

(当行が契約している指定紛争解決機関)
一般社団法人 全国銀行協会

連絡先：全国銀行協会相談室
電話番号：0570-710109 または 03-5252-3772

お客さま相談室フリーコール
0120-36-4440 (通話料無料)

受付時間：銀行営業日の9:00～17:00

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。